

2019年度第回3役員会議事概要

日時 2019年7月3日（水） 19:00～21:40

場所）まるいクリニック デイケア

出席）泉 大石 太田 斉藤 下村 竹林 知名 西村（睦） 西村（智）平山 服田 松本 宮崎

欠席）舘澤 金井

司会）大石 書記）斉藤

1) 事業

報告

○2019年度総会・記念講演会

日時 5月26日（日） 総会 10:30～12:20

□総会

議決権 327名（会員数 328名） 出席数 196名 会場 41名 委任状 155名

過半数（164名）を超えており成立

第1号議案:2018年度事業報告、会計監査報告

※採決 1号議案 賛成多数で承認。

第2号議案 倫理委員会選出

※採決 賛成多数で承認。

第3号議案 2019年度事業計画案、予算案

※採決 賛成多数で承認

□記念講演会 テーマ「ピアサポートについて私たちが学ぶべきこと」

日時 14:00～16:30 会場 ハートピア京都 3階大会議室

講師 相川 章子 氏（聖学院大学 心理福祉学部教授） ほかにピアサポーター3名

参加者数 参加 99名（会員 67名 非会員 28名 支部 4名）

アンケートの回収率3分の2ほどありよかった。

ピアの方からの体験談があったこと、それを踏まえた講義がなされたことが、当日の場の雰囲気の共有も含めポイントだったと感じた。当事者・家族と一緒に出来る場があるとワーカーも元気が出る。意図的にそうした場をつくることは今後も考えた方がよい。

○2019年度 第1回「ソーシャルワーカーの集い」～ 新人から4年目までの精神保健福祉士の相互研修 ～

テーマ：「どんなソーシャルワーカーになりたいの？」

～悩みや不安はあって当たり前、みんな一緒に語り合おう～

日時：6月8日（土）14:00～17:00 場所：京都医健専門学校 第2校舎 3階 2307教室

参加）8名（＋委員5名）

「よかった」とアンケートに回答が多かった。参加者から「職場でサポートはあるが、それで精一杯の状況のため、じっくり考える時間もない」という声があった。それを聞いていた2～3年目の方も、振り返る機会になった。

○2019-20年度 倫理委員会委員 委員長 互選について

互選の結果 委員長は秋重弁護士に決定した。

○2019年ソーシャルワーカーデイイベント準備会

開催日 7月15日（月） 10:30～17:00 会場 寺町広場（ゼスト御池）

出店募集 当協会からは3事業所より応募があった。

各団体から声かけを行い7団体から申込があった。当日はうちわを配付する。相談コーナーを設ける。

予定

〇7月例会

「成年後見制度についての勉強会 ～基礎と法の意義を学び、
意思決定支援の視点から本人情報シートの活用を考える～」

日時 7月14日(日)13:30～16:30 場所 YIC 京都工科自動車大学校 2号館 264号室

講師 藤井 育子 氏（一般社団法人 福祉・後見センター京都中央）

玉那覇 清美 氏（一般社団法人 福祉・後見センター京都東）

夜久 恵子 氏（一般社団法人 福祉・後見センター京都西）

2) 対外関係

報告

〇心神喪失者等医療観察法に基づく参与員候補者推薦依頼（京都府健康福祉部渉外支援課）

→1名推薦した

〇京都精神保健福祉協会2019年度第1回理事会・総会

日時 6月26日 会場 ハートピア京都視聴覚室

内容)

- ・役員人事異動に伴う交代・H30年度事業報告・決算報告・令和元年度事業計画及び予算の承認
- ・京都社会福祉会館閉館に拠る事務局移転に関して

〇第13回京都市障害者自立支援協議会権利擁護部会

日時 6月24日 会場 ホテル本能寺西館5階雁（かりがね）

内容) 1) 精神科病院における入院中の課題と退院時の支援について

*精神科医療における身体拘束について 京都市担当課からの原則の説明

*地域移行・定着支援事業2018年度京都市のとりくみについて 支援センターからの報告 京都市のピアサポート活動について資料配布

2) 障害を理由とする差別に関する相談対応事例について

3) 「医療機関等から”生命維持の措置に関する意思の確認書”を事前に示された場合」の対応について新ワーキング部会設置予定（事務局・提案委員・座長・M協会）

次回 9月4日

〇京都介護・福祉サービス第三者評価等支援機構 令和元年度 総会 →欠席

日時 6月21日 10:30～12:00 場所 ハートピア京都 大会議室

〇京都社会福祉士会 第2回理事会（総会と同日）担当 斉藤 欠席

日時 6月29日 場所 花園大学

〇京都市 新施設（3施設合同）の設計に係わるワークショップ 参加者募集→出席 知名

日時 7月16日 18:30～20:30、8月27日 19:00～20:30

会場 京都市地域リハビリテーション推進センター 1階研修室

〇障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会 総会 出席 斉藤

日時 7月1日 13:30～16:30 場所 京都市多文化交流ネットワークセンター 大ホール

内容) ①2018年度活動報告・決算報告 ②2019年度活動計画案・予算案

○「相模原殺傷事件、あれから3年」実行委員会

「なにが問題か？あなたは どうする？相模原殺傷事件から3年」について 打ち合わせ

開催日時 7月26日（金）13:30～17:00 会場 ひと・まち交流館

予定

○京都市 新施設（3施設合同）の設計に係わるワークショップ 参加 知名

日時 7月16日 18:30～20:30、 8月27日 19:00～20:30

会場 京都市地域リハビリテーション推進センター 1階研修室

○2019年度 福祉職場就職フェア実行委員会 担当 事務局

第2回実行委員会

日時 7月24日 14:00～15:30 会場 ハートピア京都

○講演と映画上映会「相模原殺傷事件から3年」

日時 7月26日 13:30～16:30 会場 ひと・まち交流館 京都

3)各部・委員会より

□研修部

日時 6月6日 会場 アステックむろまち

内容)

※二府四県研修について検討行った。開催は11月3日 会場 京都テルサ にて実施

AMは講演 PMは分科会。分科会は講師からのレクチャーの後、グループワークに入る

①面接技法（初任者向け） ②ピアサポート ③スーパービジョン ④ミクロメゾマクロの連携・協働

⑤滋賀から「就労支援」or「当事者支援の悩み」

※災害については、全体の時間を30分ほど取る

※9月例会「川越病院見学会」

9月7日 or 21日を予定。最終調整中。

次回 7月18日

□通信情報部

きょうと通信委員会

日時 7月2日 会場 事務局

内容) 担当決め行いました。年間スケジュール作成中。

HP委員会

特にありません。事務局移転のお知らせを掲載した。

□権利擁護委員会

日時 6月12日 会場 事務局

内容) 内容:年度計画

年度末に開催した630調査について更に深め、京都府・市に対して開示請求が出来るよう準備を行う。8月頃に大阪人権センターの事務局をされている方をお招きして学習会を開催し、これまでの情報の読み取り方・活用方法を知り、具体的な開示請求の仕方を学ぶ機会とする。

②入院中の方の権利擁護活動について検討していく。

③委員の確保

次回 7月25日

□障害者福祉制度委員会

開催なし

□倫理について考える委員会

6月18日 実施。これまで協会にあった倫理案件について説明した。

□ソーシャルワーカー育成検討委員会

第1回集いを実施した。

□心神喪失者等医療観察法学習会

日時 6月14日 会場 なごやかサロン

内容) 今年度の取り組みについて議論。勉強会、医療観察法実務者ネットワーク等意見が出る。

次回 8月2日 19:00～ なごやかサロンにて

□京都府支部担当

○支部総会と「きづなカフェ」

日時 6月9日 13:00～16:00 場所 ジョイント・ほっと

内容)

きづなカフェは、座談会の形で理想の支部の姿を出し合い、それに向けてみんなが何をできるか出し合っていく形で展開。

○公益社団法人日本精神保健福祉士協会 第7回定時総会（出席 金井）

日時 6月23日 場所 CIVI 研修センター秋葉原

内容) PSW から MHSW への名称変更について意見が出されたが、一旦この議論については結論保留という形になっています。

□災害支援検討委員会

7月12日開催予定

□事務局

入会審査 16名承認

退会審査 1名承認

7月3日現在 343名

□会計

銀行印購入した。伝票処理などについて、担当者より説明がなされた。

4) その他検討事項

対外関係

○一般社団法人 京都精神保健福祉協会 精神保健福祉事業功労者表彰 被表彰者の推薦依頼
団体では3団体、個人では2名の候補が挙がる。

→他団体との重複の有無などを京都精神保健福祉協会に確認の上、最終決定を行う。

○一般社団法人 京都社会福祉士会 後援名義使用許可 依頼 →承認

2019年度公益社団法人日本社会福祉士会 第27回近畿ブロック研究・研修＜京都大会＞

大会テーマ「実践家としての社会福祉士の価値～寄り添いからソーシャルアクションまで」

日時 2020年2月1日～2日 会場 御所西京都平安ホテル

事業・各部より

○クリアファイルの活用方法の検討

昨年ソーシャルワーカーデイ配布用に作製したクリアファイルの残りがあがるが、今年度のイベントで配布はせず3団体に分配、各団体で自由に活用できることになった。その活用の方法の検討を行った。

→活動に参加している会員に配付していく。例えば委員会委員、例会で会員に配付していくなど意見があった。

○記念講演会映像の利用について

北部の方は、夜に開催される例会等は参加しにくい。興味のある方いると思うので、集まる切っ掛けとして利用する提案がなされた。今後もこうした取り組みの方向ですめる。（映像や資料のホームページ掲載など）

その他

○内規等について

前年度の話し合いで提案した寄付金額や講師謝礼について内規に掲載した。次回検討となった。

次回役員会 9月4日